

信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年10月2日

「発達障害の子どもの支援ニーズの継時的推移」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4172
研究課題名	発達障害の子どもの支援ニーズの継時的推移に関する多地域追跡調査
所属(診療科等)	信州大学医学部子どものこころの発達医学教室
研究責任者(職名)	本田秀夫(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年3月31日
研究の意義、目的	小学校～中学校において、発達障害(疑いがあるが未受診の場合も含む)の支援ニーズがどの程度あるのかを調べるため、誕生日が下記に該当する子どもさんの中に発達障害またはその疑いのある子どもさんがどの程度いるのかを調査します。
対象となる患者さん	平成18年4月2日～平成19年4月1日に横浜市港北区、豊田市、函館市、松本市、糸島市、多治見市、瑞浪市、山梨市、いわき市、南相馬市で生まれた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、診断名など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、匿名化(個人が特定できないようにすること)したデータベースを作成し、集計して、発達障害の頻度の年次推移について調査します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学(責任者:本田秀夫)、横浜市総合リハビリテーションセンター(研究責任者:清水康夫)、豊田市こども発達センター(研究責任者:若子理恵)、函館中央病院(研究責任者:廣瀬三恵子)、長野県立こころの医療センター駒ヶ根(研究責任者:原田謙)、大正大学(研究責任者:内山登紀夫)、九州大学病院(研究責任者:山下洋)、大湫病院(研究責任者:関正樹)、山梨県立こころの発達総合支援センター(研究責任者:片山知哉)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:本田秀夫
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 本田秀夫(信州大学医学部子どものこころの発達医学教室・教授) 電話:0263-37-3117

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。